

栃木県芳賀町上延生 一級河川五行川 掘削工事

発注者：栃木県真岡土木事務所

受注者：（有）松本工務店

工種：掘削工、築堤盛土工、法面整形工
施工数量：掘削16,000m³、築堤盛土5,300m³
法面整形工3,000m²



○栃木県初のICT活用工事

○見学会や講習会を積極的に実施

- －UAV測量現場見学会（官を中心に約40名参加）
- －ICT土工現場講習会（産学官で合計約300名が参加）
- －ICT土工発注者向け講習会（官民で約60名が聴講）

栃木県I-Construction推進県部会 キャラクター



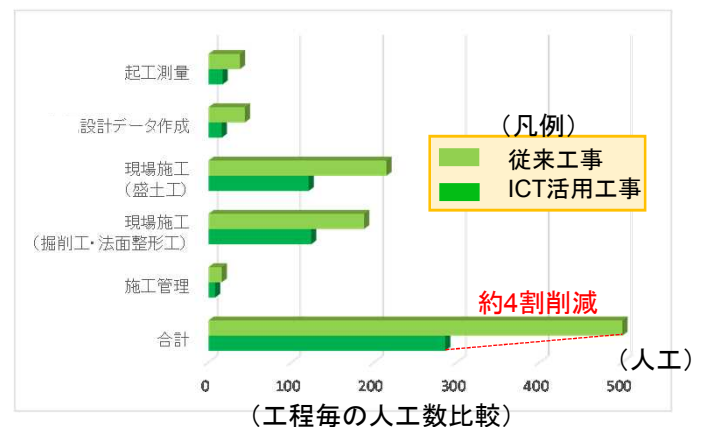
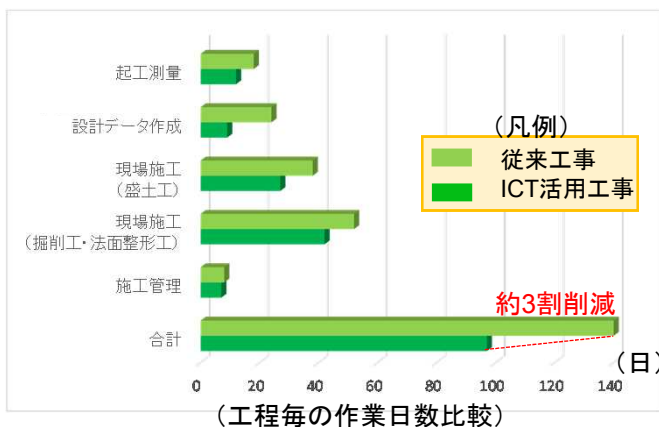
UAV測量現場見学会
（平成29年2月8日）



ICT土工現場講習会
（平成29年6月14日）



ICT土工発注者向け講習会
－工事体験談－
（平成29年11月14日）



○工程は従来工事に比べ約3割、人工数は従来工事に比べ約4割削減。

※従来工事は経験による想定値。ICT活用工事は当該工事の実施値。

想定値は現場状況により異なります。その他、現場代理人等の技術習得期間などは含んでいません。

現場代理人の声

効果

課題

3次元起工測量	・現況データを短時間で取得 ・協議資料として活用可能（施工範囲の確認）	・雨・風・水溜まり等の影響を受ける ・点群データ作成に日数がかかる
3次元設計データ作成	・協議資料として活用可能（出来形予定状況の確認）	
ICT建機による施工	・丁張設置や追加丁張設置の日数を削減	・衛星の影響により施工できない時間が生じる ・現場の確認は必要
3次元出来形管理等	・出来形データを短時間で取得 ・提出書類の削減 ・盛土転圧状況が把握可能	・点群データ作成、解析に日数がかかる ・ICT建機の賃料が高価なため、手直し時に従来建機で対応しなければならない、など現場維持が大変